

室蘭工業大学は汗をかきます！

- **室蘭+脱炭素タスクフォース**を立ち上げました。組織的に貢献します。本気です！
- 脱炭素に関する**確かな情報集約基地**となります。どこにでも飛んでいきます！
- 企業・自治体間の連携において**ファシリテーター**になります。得意です！
- 脱炭素に取り組む**Value**について**学術的な裏付け**を提供します。本業です！

問い合わせ先
 室蘭工業大学 研究協力課
 TEL:0143-46-5021
 e-mail:renkei@mmm.muroran-it.ac.jp

汗をかくにあたって

①お手伝いできること・・・

大企業・・・国家的な投資を呼び込み、収益を上げるためのお手伝い

中小企業・・・国内外の投資 ⇔ 企業価値を高めるためのお手伝い

室蘭市・・・市内企業・コミュニティの価値を高めるためのお手伝い ⇔ 企業誘致

②ここから始めよう・・・（仲間に入れてください！）

企業・・・グリーンイノベーション基金事業等の国家プロジェクト応募の中核になることを引き受けます

室蘭市・・・産業インフラとしての脱炭素技術導入戦略と、開発・導入資金獲得への中核になることを引き受けます

③ゆくゆくは・・・（脱炭素は手段）

室蘭の既存産業の高付加価値化と新しい産業構造への転換

脱炭素システムの導入促進（中小企業群のインフラとして）

地方自治体としての役割と努力の評価（テストフィールド室蘭）

企業の皆さまへ

技術・システム開発資金の獲得のための活動：グリーンイノベーション基金事業（NEDO）等，国・独立行政法人が提供する開発資金への応募の中核となります

室蘭市の皆さまへ

産業インフラとして脱炭素技術導入戦略と開発・導入資金獲得への応募の中核となります

中核になるとは

サイエンスの視点から・・・

① エネルギーの「質」の認識

太陽光（風力・波力），電気，水素，アンモニア，熱
エクセルギー（取り出せる仕事量）に相当する指標の確立

② 「質」を加味した脱炭素のValue評価

ESG投資の動向，カーボンプライシング（外部性の内部化）の観点から
脱炭素による室蘭市の経済活性化，（現役層中心の）人口増加，住民のQOL向上

共創の場，取り組みのショーケースとして・・・

③ CRDセンターの機能強化

様々なステークホルダーとの融合，地域づくりに貢献する大学の社会的活動の場，
ユーザー本位の技術開発のプラットフォーム

